



2025年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年5月13日

上場会社名 藤田エンジニアリング株式会社
コード番号 1770 URL <https://www.fujita-eng.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 実

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 須藤 久実

TEL 027-361-1111

定時株主総会開催予定日 2025年6月27日

配当支払開始予定日

2025年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	32,646	1.2	2,951	35.2	3,123	33.1	1,787	12.3
2024年3月期	32,273	18.8	2,182	25.8	2,346	23.6	1,591	24.7

(注) 包括利益 2025年3月期 1,785百万円 (3.5%) 2024年3月期 1,724百万円 (42.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	194.98		9.7	9.8	9.0
2024年3月期	173.80		9.3	7.5	6.8

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 百万円 2024年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	30,294	18,984	62.7	2,069.88
2024年3月期	33,218	17,778	53.5	1,941.07

(参考) 自己資本 2025年3月期 18,984百万円 2024年3月期 17,778百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,128	839	1,105	7,663
2024年3月期	1,976	1,091	486	8,433

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期		20.00		40.00	60.00	549	34.5	3.2
2025年3月期		25.00		35.00	60.00	550	30.8	3.0
2026年3月期(予想)		30.00		30.00	60.00		34.4	

(注) 2024年3月期 期末配当金の内訳 普通配当30円00銭 特別配当10円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	5.0	2,200	25.4	2,400	23.2	1,600	10.5	174.45

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	10,200,000 株	2024年3月期	11,700,000 株
期末自己株式数	2025年3月期	1,028,254 株	2024年3月期	2,540,954 株
期中平均株式数	2025年3月期	9,167,382 株	2024年3月期	9,154,614 株

(参考)個別業績の概要

2025年3月期の個別業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	18,352	1.6	1,730	65.5	2,301	45.4	1,682	42.9
2024年3月期	18,652	31.4	1,045	63.1	1,582	36.5	1,177	34.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	183.52	
2024年3月期	128.61	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	21,049	13,640	64.8	1,487.20
2024年3月期	24,658	12,584	51.0	1,374.00

(参考) 自己資本 2025年3月期 13,640百万円 2024年3月期 12,584百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況(1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	15
(重要な後発事象の注記)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度における日本経済は、雇用・所得環境が改善し緩やかな回復基調にあるものの、物価の上昇に加え、米国の通商政策や中国経済への懸念、さらにウクライナ情勢や中東情勢など地政学的リスクなどから景気の下振れ感は払拭できず、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループの主力事業が属する国内建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移しており、また、民間においても企業の設備投資意欲の拡大が見られる一方で、技能労働者不足に加え、建設資材等諸費用の価格上昇など、厳しい環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画「Integrity（誠実） & Initiative（主導権）」（2022～2024年度）の基本方針を「事業基盤の強化」、「人材基盤の強化」、「ESG経営の推進」と定め取り組んでまいりました。

当連結会計年度における当社グループの連結売上高は32,646百万円（前連結会計年度比1.2%の増加）、営業利益は2,951百万円（前連結会計年度比35.2%の増加）、経常利益は3,123百万円（前連結会計年度比33.1%の増加）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,787百万円（前連結会計年度比12.3%の増加）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

建設事業

当社グループの主力事業である当事業におきましては、受注高は16,822百万円（前連結会計年度比1.4%の減少）となりました。部門別では、産業設備工事が9,585百万円（前連結会計年度比9.5%の増加）、ビル設備工事が2,475百万円（前連結会計年度比42.6%の減少）、環境設備工事が4,760百万円（前連結会計年度比19.1%の増加）となりました。

売上高は、工事の進捗等の影響により、18,352百万円（前連結会計年度比1.6%の減少）となりました。部門別では、産業設備工事が8,204百万円（前連結会計年度比1.7%の増加）、ビル設備工事が3,703百万円（前連結会計年度比39.1%の減少）、環境設備工事が6,444百万円（前連結会計年度比43.2%の増加）となりました。

機器販売及び情報システム事業

当事業におきましては、空調機や工具などの産業用機器の販売及び情報通信機器等の設置工事やシステムの受託開発などの受注が堅調に推移したこと等により、売上高は7,407百万円（前連結会計年度比3.5%の増加）となりました。

機器のメンテナンス事業

当事業におきましては、機器の保守及び修理の受注がともに堅調であったこと等により、売上高は7,408百万円（前連結会計年度比8.1%の増加）となりました。

電子部品製造事業

当事業におきましては、装置開発の受注が堅調であったものの半導体の受託加工が減少したこと等により、売上高は1,771百万円（前連結会計年度比2.3%の減少）となりました。

（注）上記売上高はセグメント間取引消去前の金額によっております。

②今後の見通し

今後の国内経済につきましては、緩やかな景気回復が期待される一方、米国の通商政策や為替の動向、地政学的リスク等による景気の下振れへの懸念から先行きは依然として不透明な状況にあります。当社グループの主力事業の属する建設業界におきましても、価格上昇による設備投資の抑制、資材価格や労務費の高騰、時間外労働の上限規制など、対応すべき多くのリスクが存在しております。

こうした中、当社グループは、引き続き人的資本への投資を重点に労働環境の整備、環境負荷の低減などの施策を進め、企業としての社会的責任を果たしてまいります。また、システム化や生産体制の再構築により業務の効率化を図るとともに、M&A等により事業領域を拡大していくことで基盤の強化を図りつつ、社会や顧客のニーズに応え、収益の拡大とさらなる競争力の向上に努めてまいります。

なお、2026年3月期の見通しにつきましては、売上高31,000百万円、営業利益2,200百万円、経常利益2,400百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,600百万円を見込んでおります。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における資産は、前連結会計年度末に比べ2,924百万円減少し、30,294百万円となりました。これは主に契約資産が3,180百万円減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ4,130百万円減少し、11,309百万円となりました。これは主に工事未払金が1,917百万円、電子記録債務が1,198百万円、それぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,206百万円増加し、18,984百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益を1,787百万円計上したこと、剰余金の配当を595百万円行ったこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ769百万円減少し7,663百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果獲得した資金は、前連結会計年度に比べ847百万円減少し1,128百万円（前連結会計年度比42.9%の減少）となりました。これは主に仕入債務の減少額3,344百万円（前連結会計年度は仕入債務の増加2,215百万円）、売上債権の減少額3,217百万円（前連結会計年度は売上債権の増加2,791百万円）を調整したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ251百万円減少し839百万円（前連結会計年度比23.1%の減少）となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出が951百万円、有形固定資産の取得による支出が433百万円、投資有価証券の償還による収入が545百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ618百万円増加し1,105百万円（前連結会計年度比127.1%の増加）となりました。これは主に短期借入金の返済による支出が1,150百万円、短期借入れによる収入が650百万円あったこと、配当金を594百万円支払ったこと等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率 (%)	55.1	57.1	56.5	53.5	62.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	34.6	29.7	28.3	41.7	45.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.6	1.0	0.6	0.4	0.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	304.9	171.9	246.1	325.3	155.8

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※ キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを使用しております。

※ 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている負債（リース債務を除く）を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,863,138	6,093,482
受取手形	79,284	47,810
電子記録債権	3,033,817	1,882,016
完成工事未収入金	2,330,892	3,140,421
売掛金	2,446,882	2,800,880
契約資産	5,791,309	2,611,274
有価証券	1,900,000	1,899,702
未成工事支出金	244,729	225,059
商品	113,844	83,450
仕掛品	586,470	701,425
材料貯蔵品	46,231	25,738
その他	361,730	1,076,769
貸倒引当金	△11,000	△12,164
流動資産合計	23,787,330	20,575,867
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	3,697,282	3,784,240
減価償却累計額	△2,727,467	△2,792,502
建物・構築物(純額)	969,815	991,737
機械、運搬具及び工具器具備品	856,488	945,600
減価償却累計額	△745,469	△788,289
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	111,019	157,310
土地	2,132,298	1,913,918
リース資産	332,629	360,117
減価償却累計額	△171,202	△201,190
リース資産(純額)	161,427	158,926
建設仮勘定	51,211	66,703
有形固定資産合計	3,425,771	3,288,598
無形固定資産	86,590	80,892
投資その他の資産		
投資有価証券	5,388,807	5,750,729
長期貸付金	279,966	309,048
繰延税金資産	381,664	474,989
その他	147,964	122,985
貸倒引当金	△280,003	△309,086
投資その他の資産合計	5,918,399	6,348,666
固定資産合計	9,430,761	9,718,157
資産合計	33,218,092	30,294,025

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	301,847	193,970
電子記録債務	3,167,061	1,968,690
工事未払金	4,090,795	2,173,752
買掛金	2,014,539	1,898,267
短期借入金	855,000	355,000
リース債務	57,175	57,548
未払法人税等	616,699	680,093
契約負債	1,248,998	935,591
完成工事補償引当金	20,753	21,432
賞与引当金	238,026	260,903
役員賞与引当金	67,360	69,000
工事損失引当金	270,562	51,885
その他	905,786	918,942
流動負債合計	13,854,605	9,585,076
固定負債		
社債	—	50,000
リース債務	106,359	103,601
役員退職慰労引当金	112,865	122,125
退職給付に係る負債	1,358,072	1,440,933
その他	7,844	7,844
固定負債合計	1,585,141	1,724,504
負債合計	15,439,746	11,309,581
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,029,213	1,029,213
資本剰余金	832,450	805,932
利益剰余金	16,461,166	16,974,126
自己株式	△1,212,239	△490,681
株主資本合計	17,110,590	18,318,589
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	618,867	589,289
為替換算調整勘定	48,888	76,564
その他の包括利益累計額合計	667,756	665,854
純資産合計	17,778,346	18,984,443
負債純資産合計	33,218,092	30,294,025

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	32,273,496	32,646,679
売上原価	27,435,497	26,804,124
売上総利益	4,837,998	5,842,555
販売費及び一般管理費		
役員報酬	171,069	173,429
役員賞与引当金繰入額	67,360	69,000
従業員給料手当	1,278,767	1,387,428
賞与引当金繰入額	84,580	95,796
退職給付費用	62,535	84,869
役員退職慰労引当金繰入額	9,147	9,260
法定福利費	240,782	257,689
通信交通費	111,364	117,789
貸倒引当金繰入額	711	36
減価償却費	56,658	58,312
雑費	572,375	637,234
販売費及び一般管理費合計	2,655,351	2,890,846
営業利益	2,182,647	2,951,708
営業外収益		
受取利息	30,445	54,636
受取配当金	30,250	35,075
仕入割引	5,439	5,640
受取褒賞金	18,088	14,775
固定資産賃貸料	12,149	12,743
保険配当金	12,793	6,841
為替差益	16,957	20,732
受取手数料	19,768	22,947
補助金収入	9,133	6,199
受取保険金	9,779	2,659
雑収入	11,695	11,687
営業外収益合計	176,503	193,938
営業外費用		
支払利息	6,137	7,240
固定資産売却損	1,287	—
固定資産除却損	765	584
固定資産賃貸費用	1,566	1,595
支払保証料	390	195
損害賠償金	1,909	1,747
雑支出	108	10,418
営業外費用合計	12,166	21,781
経常利益	2,346,984	3,123,865
特別損失		
減損損失	—	387,640
特別損失合計	—	387,640
税金等調整前当期純利益	2,346,984	2,736,225
法人税、住民税及び事業税	799,838	1,041,512
法人税等調整額	△43,914	△92,748
法人税等合計	755,924	948,763
当期純利益	1,591,060	1,787,461
親会社株主に帰属する当期純利益	1,591,060	1,787,461

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,591,060	1,787,461
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	136,127	△29,578
為替換算調整勘定	△2,429	27,675
その他の包括利益合計	133,698	△1,902
包括利益	1,724,758	1,785,559
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,724,758	1,785,559
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,029,213	826,086	15,272,794	△1,218,393	15,909,701
当期変動額					
剰余金の配当			△402,688		△402,688
親会社株主に帰属する当期純利益			1,591,060		1,591,060
自己株式の処分		6,364		6,153	12,517
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	6,364	1,188,371	6,153	1,200,888
当期末残高	1,029,213	832,450	16,461,166	△1,212,239	17,110,590

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	482,739	51,318	534,057	16,443,759
当期変動額				
剰余金の配当				△402,688
親会社株主に帰属する当期純利益				1,591,060
自己株式の処分				12,517
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	136,127	△2,429	133,698	133,698
当期変動額合計	136,127	△2,429	133,698	1,334,587
当期末残高	618,867	48,888	667,756	17,778,346

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,029,213	832,450	16,461,166	△1,212,239	17,110,590
当期変動額					
剰余金の配当			△595,655		△595,655
親会社株主に帰属する当期純利益			1,787,461		1,787,461
自己株式の処分		10,135		6,057	16,193
自己株式の消却		△715,500		715,500	—
利益剰余金から資本剰余金への振替		678,846	△678,846		—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△26,518	512,959	721,557	1,207,999
当期末残高	1,029,213	805,932	16,974,126	△490,681	18,318,589

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	618,867	48,888	667,756	17,778,346
当期変動額				
剰余金の配当				△595,655
親会社株主に帰属する当期純利益				1,787,461
自己株式の処分				16,193
自己株式の消却				—
利益剰余金から資本剰余金への振替				—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△29,578	27,675	△1,902	△1,902
当期変動額合計	△29,578	27,675	△1,902	1,206,097
当期末残高	589,289	76,564	665,854	18,984,443

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,346,984	2,736,225
減価償却費	215,158	217,135
減損損失	—	387,640
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△116	36
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	4,187	678
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△114,410	22,876
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	15,360	1,640
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	224,545	△218,677
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,860	9,260
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	35,152	82,861
受取利息及び受取配当金	△60,695	△89,711
支払利息	6,137	7,240
損害賠償損失	1,909	1,747
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,791,128	3,217,558
棚卸資産の増減額 (△は増加)	183,829	△44,065
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,215,241	△3,344,760
契約負債の増減額 (△は減少)	△25,851	△314,038
未収消費税等の増減額 (△は増加)	14,972	—
未払消費税等の増減額 (△は減少)	200,403	△89,885
その他の資産の増減額 (△は増加)	111,278	△702,752
その他の負債の増減額 (△は減少)	13,273	141,720
小計	2,600,090	2,022,729
利息及び配当金の受取額	61,619	91,292
利息の支払額	△6,075	△7,244
損害賠償金の支払額	△1,909	△1,747
法人税等の支払額	△677,623	△976,365
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,976,102	1,128,664
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△96,729	△433,536
有形固定資産の売却による収入	0	151
投資有価証券の取得による支出	△1,275,687	△951,683
投資有価証券の償還による収入	300,000	545,350
その他の支出	△32,537	△28,157
その他の収入	13,039	27,881
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,091,914	△839,994
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	730,000	650,000
短期借入金返済による支出	△730,000	△1,150,000
社債の発行による収入	—	50,000
リース債務の返済による支出	△84,986	△61,631
配当金の支払額	△401,827	△594,070
財務活動によるキャッシュ・フロー	△486,814	△1,105,701
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,750	47,077
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	411,124	△769,953
現金及び現金同等物の期首残高	8,022,014	8,433,138
現金及び現金同等物の期末残高	8,433,138	7,663,185

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年5月10日開催の取締役会決議に基づき、2024年5月31日付で、自己株式1,500,000株の消却を実施致しました。この結果、第1四半期連結会計期間において資本剰余金が26百万円、利益剰余金が688百万円、自己株式が715百万円それぞれ減少し、当連結会計年度末において資本剰余金が805百万円、利益剰余金が16,974百万円、自己株式が490百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象になっているものであります。

当社は、当社及び各連結子会社別に、取り扱うサービス・製品について包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社のセグメントは各社のサービス・製品を基礎としたものであり、「建設事業」、「機器販売及び情報システム事業」、「機器のメンテナンス事業」、「電子部品製造事業」の4つを報告セグメントとしております。

「建設事業」は、ビル設備工事、産業設備工事及び環境設備工事を行っております。「機器販売及び情報システム事業」は、機器の販売並びに情報通信機器の施工・販売及びソフトウェアの開発・販売を行っております。「機器のメンテナンス事業」は、空調設備機器等の営繕・保守・据付を行っております。「電子部品製造事業」は、電子部品の検査及びせん別・組立及び装置製造を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	建設事業	機器販売及び情報システム事業	機器のメンテナンス事業	電子部品製造事業	
売上高					
一時点で移転される財・サービス	3,621,680	5,515,315	4,705,981	1,777,333	15,620,310
一定の期間にわたり移転される財・サービス	14,983,511	—	1,669,673	—	16,653,185
顧客との契約から生じる収益	18,605,192	5,515,315	6,375,655	1,777,333	32,273,496
外部顧客への売上高	18,605,192	5,515,315	6,375,655	1,777,333	32,273,496
セグメント間の内部売上高又は振替高	47,378	1,644,504	479,364	35,425	2,206,673
計	18,652,571	7,159,820	6,855,019	1,812,758	34,480,170
セグメント利益	1,042,613	260,328	649,802	73,761	2,026,505
セグメント資産	23,225,090	3,907,074	5,259,787	2,239,690	34,631,642
セグメント負債	12,074,887	2,527,330	1,708,562	590,440	16,901,222
その他の項目					
減価償却費	47,365	8,972	16,680	119,786	192,804
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	105,281	565	9,091	155,630	270,569

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	建設事業	機器販売及び情報システム事業	機器のメンテナンス事業	電子部品製造事業	
売上高					
一時点で移転される財・サービス	3,239,345	5,627,174	4,831,518	1,769,416	15,467,454
一定の期間にわたり移転される財・サービス	15,099,659	—	2,079,566	—	17,179,225
顧客との契約から生じる収益	18,339,004	5,627,174	6,911,084	1,769,416	32,646,679
外部顧客への売上高	18,339,004	5,627,174	6,911,084	1,769,416	32,646,679
セグメント間の内部売上高又は振替高	13,488	1,780,689	497,796	1,998	2,293,972
計	18,352,492	7,407,863	7,408,881	1,771,414	34,940,652
セグメント利益	1,727,115	330,289	661,587	91,212	2,810,205
セグメント資産	19,614,683	3,897,316	5,935,250	1,833,774	31,281,024
セグメント負債	7,410,660	2,375,684	2,076,621	476,479	12,339,445
その他の項目					
減価償却費	55,123	2,409	17,852	116,281	191,667
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	346,344	1,372	35,762	83,935	467,414

4. 報告セグメントの合計額と連結財務諸表計上額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	34,480,170	34,940,652
セグメント間取引消去	△2,206,673	△2,293,972
連結財務諸表の売上高	32,273,496	32,646,679

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,026,505	2,810,205
セグメント間取引消去	181,543	181,655
セグメント間取引消去到に伴う営業外費用の組替	△29,530	△32,504
その他の調整額	4,128	△7,647
連結財務諸表の営業利益	2,182,647	2,951,708

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	34,631,642	31,281,024
セグメント間取引消去	△1,393,011	△966,997
その他の調整額	△20,538	△20,001
連結財務諸表の資産	33,218,092	30,294,025

(単位：千円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	16,901,222	12,339,445
セグメント間取引消去	△1,461,475	△1,029,863
連結財務諸表の負債	15,439,746	11,309,581

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	192,804	191,667	22,353	25,467	215,158	217,135
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	270,569	467,414	—	—	270,569	467,414

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,941.07円	2,069.88円
1株当たり当期純利益	173.80円	194.98円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,591,060	1,787,461
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,591,060	1,787,461
普通株式の期中平均株式数(千株)	9,154	9,167

(重要な後発事象の注記)

(株式取得による企業結合)

当社は、2025年3月31日、会社法第370条による決議(取締役会の決議にかわる書面決議)によって、株式会社群工の全株式を取得し、子会社化することを決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 : 株式会社群工

事業の内容 : 建築工事の設計監理並びに請負
ビル、住宅外装建材工事
屋根、基礎、柱結合工事

(2) 企業結合を行った主な理由

株式会社群工は、建築・外壁工事の分野において、群馬県を中心に北関東エリアで多くの施工実績を有する企業であります。同社を迎えることで、当社グループの主力事業である建設事業に新たな領域を設け、当社建築部門とのシナジーにより施工の拡大も期待できることから、当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。

(3) 企業結合日

令和7年5月14日(予定)

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更ありません。

(6) 取得する議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得することを予定しております。

2. 被取得企業の取得原価

現時点では確定しておりません。